

【地区活動報告】

米山記念奨学生オリエンテーション／カウンセラー研修会／確約宣誓式



地区米山記念奨学委員長 三木 菊夫

和歌山城の桜が見頃となった4月7日、和歌山市の和歌山県JAビルにおいて米山記念奨学生オリエンテーション／カウンセラー研修会／確約宣誓式を開催いたしました。

この日は、2024年度の新規の米山記念奨学生16名にとって地区委員会のメンバーや所属世話クラブのカウンセラー、そして米山の先輩に当たる昨年からの継続奨学生6名と初めて対面する日であり、奨学生が果たすべき諸々の義務と責任を誠実に果たす旨の「確約書」にサインをすることにより正式に米山記念奨学生となるという重要な日です。

地区委員会と奨学生達との初顔合わせは、野村ガバナーエレクト、豊田次年度代表幹事、米山学友会の董涛会長にも同席いただいたの昼食会となりました。自己紹介やらグループラインの登録やらを和やかな雰囲気の中でしていただきました。最初は緊張気味の奨学生達でしたが、野村エレクトの奨学生達の母国語の挨拶を交えた軽妙なお喋りと奨学生達とのやり取りの中でその硬い表情がほぐれていくのがわかりました。初顔合わせは上々の出来となりました。



後奨学生とカウンセラーが別室でそれぞれオリエンテーション、研修を受けた後、確約宣誓式が始まります。新規奨学生達に演台の前に整列してもらい、司会者から奨学生の紹介の後、その奨学生の世話クラブ・カウンセラーに奨学生を自席に招き寄せいただきそこで両者初対面のご挨拶という段取りで式が進みました。全員の顔合わせが済んで奨学生代表の「確約宣誓」です。奨学生代表は台湾出身の和歌山大学生、蔡宜庭さんです。130字程の確約宣誓文ですが、書面を読み上げると思いきや流暢な日本語でさらりと諳んじて見事に大役を果たしていただきました。お見事でした。

最後に出席者全員で記念撮影をして、当委員会の初仕事を無事に終えることが出来て委員長としてほっとしたところです。

それしても谷ガバナー、この日の桜、何処でご覧になったのでしょうか(笑)。



【地区活動報告】

第42回ローターアクト地区年次大会



地区ローターアクト委員長 高橋 佳寛

堺市の南海グリーンにおきまして、2023-24年度 第42回ローターアクト地区年次大会が開催されました。谷ガバナーを始め豊岡パストガバナー、野村ガバナーエレクト、北野ノミニー、が参加して頂きそして各地区のローターアクト地区代表幹事、他地区のアクター達も参加し総勢120名での大会となりました。

谷ガバナーのご挨拶ご祝辞を頂き緊張感の中、大会が始まりました。そして2640地区内のアクトクラブの1年間の活動報告があり今のクラブの現状や活動内容の説明等、聞かせて頂きました。各クラブとも会員減少の為思うような活動が出来ていないのが現状でしたし、次年度へ向けての課題も沢山あると痛感致しました。

第二部は防災士、松尾様の講演があり災害への備え、地域の避難場所の周知や心構え等、お話し頂き、参加者全員でディスカッションをし、災害への備えについて話し合いました。続いて懇親会へと移り、終始和やかに各テーブルの方々とお食事しながら情報交換しアクター同士の懇親や友情を育むことができたんじゃないかと思えます。

そして、他地区のアクターからの差し入れのご当地のお酒も頂けて大変楽しい時間となりました。最後に今回の年次大会を通じて今後のロータリーとローターアクトの付き合い方としての第一歩が進んだ様な大変貴重な大会となりました。



【地区活動報告】

2024-2025年度のための地区研修・協議会

2024-2025年度 ガバナー 野村 壮吾

2024年4月21日(日)に和歌山大学において、国際ロータリー第2640地区2024-2025年度のための地区研修・協議会を開催させていただきました。地区内60クラブ、会員数486名のロータリアンが参加されました。当日は、小雨が降る中でしたが沢山の会員がお集まりいただき誠にありがとうございました。

午前10時に開会点鐘、国歌、奉仕の理想を斉唱の後、地区役員のご紹介、ガバナー挨拶そして、この会議の目的について、次年度ラーニングファシリテーターである豊岡PGからご説明をしていただきました。その後、「地区組織の運営について」情報規定委員会委員長である岡本PGよりお話しがありました。



さて、国際協議会の報告です。まず次年度RI会長ステファニーA.アーチック氏の講演ビデオを視聴し、ステファニーさんの人となりを感じるところで紹介させていただきました。彼女は、「人を大切にする人」という印象を持ちました。また、「奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。」と仰っていて懐の深い人だと感じました。次年度のRIテーマは、「ロータリーのマジック」です。この詳細については、マイロータリーで確認をお願いします。



RI会長の思いを受けて、次年度第2640地区の基本方針を「ロータリーの原点 四つのテストを実践しよう」といたしました。1905年に始まったロータリー活動ですが、約120年経った現在、ロータリーの活動は大きく変革してきました。しかし、変わらないモノがあります。それは、「四つのテスト」です。また、このテストは、他人にむけるものではなく、自分自身に対して問いかけるものであるということをお忘れしないで下さい。よろしくお祈りいたします。



午後からは、部門別協議会ということで各部門に分かれて次年度地区委員長の皆さんから、次年度方針を説明していただきました。地区の組織を少し見直し、現在の地区の身の丈を考え、簡素化を目指しました。地区は、各クラブの活動を支援するという視点で各地区委員会活動を考えています。それから、オンソー・カルガリーの映像を見て、次年度地区大会の日程などをアナウンスして地区研修・協議会は終了しました。その後、豊岡PGから講評をいただき、全てのプログラムが終了しました。



最後になりましたが、この地区研修・協議会を準備、段取りしていただいた地区役員の皆様、また足下が悪い中、参加していただいた会員の皆様、誠に有り難うございました。次年度当地区のロータリー活動を皆さんと共に盛り上げて参りたいと思います。よろしくお祈りいたします。